２０１８年度　つくば産学官交流イノベーションフォーラム (筑波大学システム情報工学研究科社会工学専攻主催)

**『産学共同AI研究　－ビッグデータ解析と数理最適化技術の融合へ』**

**２０１8年9月28日（金）12:30 ～18:30 (12:00開場)**

筑波大学つくばキャンパス　工学系E棟４０４室（3E404）パネル/休憩室：3E406

＊交通案内：<https://www.sk.tsukuba.ac.jp/~arima/access.html>

[概要]

・欧米に30年遅れと評された日本の産学連携活動は、2010年代以降、質・量ともに遜色ないものへと急速に進展してきた。

・筑波大学では、近年、従来の産学共同研究から一歩進んだ通年科目「ワークショップ」で大学院教育・研究を並走し、多種多様な企業課題に対し、企業/行政・学生チーム・教員が一体となって課題解決に向かう形態を試行している。

本フォーラムでは、第一に、先端の技術や課題を、基調講演に学ぶことから始める。第二に、「社会工学ワークショップ」で掲げている最新の企業課題を共通理解すると共に、研究成果の一部の、方法論や成果に学ぶ。

研究対象には、製造業とサービス業が含まれ、基調講演では大・中小企業からご登壇頂く。それらの相互の交流も期待する。

※以下、講演タイトルは暫定です。青字は、学外招待の方です。若干変更が生じる場合もあります。ご了承下さい。

**12:30～12:40**

* + ご挨拶（筑波大学　システム情報工学研究科　社会工学域　域長　吉瀬章子教授）
	+ 「産学連携ワークショップ」の紹介（筑波大学　システム情報系　社会工学域　繁野麻衣子教授）

**12:40～16:20 　セッションI: 製造業**

* **12:40-13:40 基調講演：「AI・デジタル技術によるデジタルプロセスイノベーション」**(50分+Q&A10分)

 **東芝メモリ(株)デジタルプロセスイノベーションセンター 副センター長 伊藤剛 氏**

* **13:40-14:40 基調講演：「中小企業と産業構造の進化」**(同上)

**松田電機工業所　代表取締役社長　松田佳久　氏**

～～～　休憩　（10分）～～～

* 14:50-15:30 特別講演：「日本の未来創造」　(目安：35分+Q&A 5分)

慶応義塾大学特任教授/筑波大学名誉教授 住田潮 氏

* 15:30-16:10 研究事例発表：(目安：20分ずつ)
	+ 15:30-15:50 学生チーム発表（繁野麻衣子研究室）
	+ 15:00-16:10 学生チーム発表（有馬澄佳研究室）

～～～　休憩（10分）～～～

**16:20～17:40 セッションII: サービス業**

* 16:20-16:55 特別講演：「組織行動論：　相互作用論的視点の紹介」　 (30分+Q&A5分)

筑波大学　システム情報系　社会工学域　教授 渡辺真一郎 氏

* 16:55-17:30 **特別講演: 「スマホアプリに基づく経営戦略プランから評価まで」**

**フラー株式会社　企画室　室長　大野康之 氏（筑波大発ベンチャー）**

～～～　Q＆A + 休憩　（10分程） ～～～

* 17:40-18:20 研究事例発表：(目安：20分ずつ)
	+ 「医療サービス組織を対象とした研究事例(TBD)」　社会工学専攻　組織行動研究室 2年 長谷川慶（渡辺研）
	+ 「チャットボットの効率・効果実証-サービス」　社会工学専攻（サービス学位P）2年　村上僚 (有馬研)

**18:30～19:30 パネル発表＋懇親会 (TBD)**

 ・茨城県の産学官連携　（茨城県産業技術イノベーションセンター　副センター長　冨長博　氏）

 ・パネル：深層学習と統計的学習のハイブリッドモデルと時系列予測 (有馬研)、ほか